石の道具展（4/29 ～ 6/12）

▲春季企画展「石の道具展」入り口

若狭三方縄文博物館では、春季企画展として「石の道具展」を開催しています。

約 20,000 年前である旧石器時代から現代まで人が道具として使ってきた石 171 点が展示されています。現在は便利な時代になりましたが、今使っている道具も石や木から始まっていることが展示品から伝わってきます。

今回展示されている石の中には、無悪区と上黒田区から借用した「力石」や「五輪塔」をはじめ、町内から出土した石器やまが玉なども展示されています。

春季企画展は、6 月 12 日（日）まで開催しています。

自然再生にむけて（5/1）

三方五湖自然再生協議会の設立総会が県立三方青年の家で開催されました。

協議会は、自然再生推進法に基づき設立され、学識経験者や専門家、地元住民、そして行政などで構成され、自然護岸の再生や水田魚道の普及・活用、外来生物の駆除・除去対策など三方五湖の自然再生に向けた全体構想や個別実施案の協議をしていくものです。

同協議会の会長には東京大学の鷲谷（わしたに）いづみ教授を、副会長には福井県立大学の青海（せいかい）忠久教授と、東京大学の吉田丈人（たけひと）准教授（若狭町出身）を選出しました。

鷲谷会長は、「研究者が研究するのではなく、流域の漁業者や農業者など地元住民と一緒になって取り組み、それぞれが自然再生の役割を担って欲しい」と、みんなで取り組む必要性を強調していました。

▲協議会の設立総会に訪れた参加者

▲報告会の司会を務める鷲谷いづみさん

▲報告会のまとめを話す吉田丈人さん

協議会設立総会後は、東京大学や福井県立大学などの研究チームが平成 21 年度から取り組んでいる三方湖自然再生研究の調査・研究内容についての中間成果報告会が開かれ、「ヒシの分布とその影響」や「フナの集団遺伝」、「ウナギの生態」など現状と課題が報告されました。

参加者からは、報告された現状や課題について、今後の研究に対する要望や意見が寄せられました。

▲中間成果を報告する研究チーム

こどもの日 朝市まつり（5/5）

▲新鮮な魚を購入する来場者

▲片手に１匹捕まえながらも魚を追いかける子ども

5月5日のこどもの日に、常神、神子、小川の3集落で「朝市まつり」が開催されました。

まつりでは、各集落の観光組合独自の取り組みで、目の前の若狭湾で獲れた魚やタコ、イカの刺身やみそ汁などの振る舞い、そして獲れたてで新鮮な魚介類などの直売が行われ、朝から宿泊客など多くの人で賑わいました。

そして、こどもの日らしく子どもを対象とした魚つかみが行われ、プールで泳ぐ魚やタコを元気に追いかけて捕まえると、子どもたちと同じように、周りの大人たちも大きな歓声を上げていました。

三方五湖一斉清掃活動（5/8）

三方五湖保全対策協議会の呼びかけにより、三方五湖周辺の一斉清掃活動が行われました。

この活動は、去る3月12日に実施する予定でしたが、東日本大震災の発生により中止となり、今回は若狭町を対象に開催したものです。

この日集まった約100人の参加者は、美しい三方五湖を取り戻そうと、三方五湖周辺を分かれて歩き、たばこの吸殻のように小さなものから、冷蔵庫のような大きなゴミなど合わせて4ｔトラック1台分を集めました。

活動に参加した三方五湖浄化推進協議会会長の吉田良三さんは、「小さいころからの環境教育によりマナーも向上し、以前よりゴミの量は少なくなってきた」と話していました。

◀遊歩道のゴミを集める参加者

▲集まったゴミと分別作業

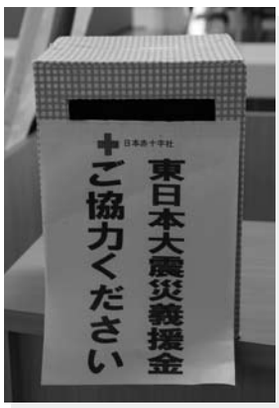
支援の輪（4/30現在）

3月11日に発生した東日本大震災の被災者への若狭町における4月末までの義援金額が発表されました。

(1) 日本赤十字社義援金（3月12日から受付を開始）
　義援金額　4,916,865円

(2) 一般義援金（3月16日に義援金袋を全戸に配布）
　各集落から　7,864,298円
　個人、団体、企業（98件）　5,723,967円

なお、皆様からご提供いただいた、毛布や水、カップ麺などの支援物資については、3月17日・24日に福井県を通じて被災した自治体へ届けられました。



▲庁舎に設置されている募金箱

絆（きずな）～対話と実行～

若狭町長　森下 裕

「義援金、支援物資のご協力のお礼」

Proud! Japan

去る3月11日、東北・関東地方にマグニチュード9.0という巨大地震が起き、大津波が沿岸部を襲いました。

町そのものや多くの人々が流され、言語を絶する悲惨な状態であり、亡くなられた方や行方不明の方は30,000人を超え、地震発生から2か月を過ぎた今もなお多くの方が避難所生活を余儀なくされております。

そのうえ、福島第一原発の想定外の大きな事故が発生し、放射性物質の外部への放出や電力のエネルギー不足が襲ってきています。そんな中、日本国内はもとより、世界中に支援の輪が広がり、「がんばろう 日本」を合言葉に、復興に向けて動き出しています。

若狭町でも、震災直後より、義援金や支援物資の受付けを始め、4月末現在では、日赤の義援金が約490万円、個人・団体・企業等の皆様からは約1,360万円の義援金が寄せられ、長年、交流を深めてきましたオーストラリアからも温かいメッセージとともに義援金が届きました。

また、支援物資につきましても、皆様から心温まる支援の品がたくさん寄せられ、県を通して3月に被災地へお送りさせていただきました。

ご賛同いただきました皆様には、心から感謝申し上げます。

被災地の復興には、今後想像もつかない時間と労力、資金が必要になると思われます。

この思いが一時のものとならないように、日本中が支援の気持ちを長く持ち続けることが大切であり、若狭町としましても、今後も被災地支援に力を入れてまいります。

近年、希薄になったと言われる「地域の絆」や「人と人とのつながり」「助け合いの精神」が、今回の震災を境に見直されてきています。

また、いつ起こるかわからない災害に備えることも教えていただいたものと思います。

今回の震災で得た相互扶助の精神の尊さを教訓にして、今後とも町政の推進に全身全霊を傾けて参りますので、皆様の更なるご協力をお願い申し上げ、お礼といたします。

広報クイズ

しりとりうずまきクイズ

◀◀◀携帯でアクセス
メールでも応募してネ

■応募方法■

キーワードを解いて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。7つある緑のマスの文字をアルファベット順に並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想や意見、住所、氏名を書いて、「〒919-1393 若狭町企画情報課」（住所は省略可）まで送ってください。E-mailでも受け付けます（kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp）。正解者の中から抽選で5人に図書カードが当たります。当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締切6月15日（水）必着。

◇キーワード◇

①地震の被災地では復興のために○○○○○○を募集しています。
②今年7月24日で終了します。地デジへの切り替えはお早めに。
③「五月蝿い」は何と読む？（ヒント：物音が大きすぎて耳障りなこと。）
④サッカーの長友佑都選手が所属するイタリアのチームは○○○○・ミラノです。
⑤中身の用紙を自由にはめはずしができるようにした帳簿やノートのこと。
⑥震災により被災した自治体への寄付金は○○○○寄付金として住民税の控除が受けられます。
⑦町議会では、三方五湖スマートインター○○○○委員会が設置されました。
⑧ネイルアートはどこに貼り付ける？
⑨道具や機械などを点検・整備すること。

【ヒント】

これから梅雨が始まります。晴れる日を願います。

《答え》 ○○○○○○○

①E					②
	G			⑥	
⑤		A		B	
C	⑨				
	⑧			⑦	
④		D	③		F

HAPPY BIRTHDAY

3歳でーす

このコーナーでは、6月に3歳を迎える町内にお住まいの男の子・女の子に登場していただいています。ご応募いただいた方のみ掲載しています。
今回は平成20年6月生まれの3歳になるお子さまです。

坂根　央夏（おうが）くん

6月4日生まれ（グリーンハイツ）

親：成樹・美穂さん

4月から保育園に入ったよ。
友達たくさん作るぞぉ!!

川合　徠斗（らいと）くん

6月23日生まれ（上瀬）

親：徹・久美子さん

☆やんちゃ坊主☆だけど
みんな仲良くしてね☆

次回は平成20年7月生まれのお子さまが対象です。
写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて企画情報課または上中サービス室へ提出してください（メールでの送付も可）。
6月6日（月）必着です。

●問い合わせ　企画情報課　TEL 45-9110
電子メール
kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp
（受信確認のため、必ずお電話ください）

文芸ひろば

俳句

源流・つくし俳句会

庭石の影絵のゆるる新樹光　古川貴美子（市場）
腕ふって歩く孫の背黄蝶まふ　橋本　弘子（井ノ口）

やよい俳句会

花菖蒲夢この女立たせたし　宇田　白鷺（大鳥羽）
太古より絶えぬ須縄の滝に逢う　小林　玄明（大鳥羽）

短歌

かをり歌会

寒き日のつづきて庭の桜花
四月に入るも蕾開かず　今井きみ子（南前川）

芽吹きたる色重なりぬ山のはて
まぶしく光る穏し海あり　山口賀代子（気山）

上中短歌会

亡き夫の箪笥に残るオルゴール
畳に座してしみじみと聞く　川端美代子（日笠）

母の背に山の土産とやぶいちご
柴の間にはさまれていし　玉井　富枝（三宅）

川柳

川柳湖畔

怒り虫泣き虫飼って春うらら　今川てる子（鳥浜）
一番星生きる力をありがとう　清水　博江（鳥浜）

ほっと川柳

夫婦綱かたく結んで共白髪　中塚よしゑ（脇袋）
ストラップ結んで走るランドセル　重長　幸代（三生野）

冠句

若狭町冠句の会

運命線見えない糸に引かされて　川島　一先（倉見）
持ち寄って若狭文化の太き束　岡本　旗鼓（三生野）

情報BOX

募集 福井県警察職員募集

福井県警察本部では、平成24年度の採用職員を募集します。

■採用職員の職種
警察官Ａ（大学卒業程度）
警察官Ｂ（高校卒業程度）
警察事務Ⅰ種
（昭和52年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方、または平成2年4月2日以降に生まれた方で大学卒業程度）

■採用日
平成24年4月1日からの採用

■一次試験日
警察官Ａ　7月 9 日（土）～10日（日）
警察官Ｂ　9月17日（土）～18日（日）
警察事務　6月26日（日）

■受付期間
警察官Ａ　5月30日（月）～6月13日（月）
警察官Ｂ　8月12日（金）～8月26日（金）
警察事務　5月18日（水）～6月 1 日（水）

■申し込み方法
福井県人事委員会か警察本部警務課、または最寄りの警察署・交番・駐在所で申込書を配布しますので、　書類に必要事項を記載して福井県警察本部警務課人事係へ提出ください。

●問い合わせ
福井県警察本部警務課　TEL 0776-22-2880
福井県警察本部ホームページ

福井県警察本部　検索

募集 若狭消防組合職員募集

若狭消防組合では、平成24年度の採用職員を募集します。

■採用職員の職種と採用人員
消防吏員Ⅰ種（大学卒業程度）　2人程度
消防吏員Ⅱ種（短大卒業程度）　2人程度
事務職員Ⅰ種（大学卒業程度）　1人
（消防吏員Ⅲ種（高校卒業程度）については後日募集します。）

■採用日
平成24年4月1日からの採用

■一次試験日
7月24日（日）

■受付期間
6月6日（月）～6月20日（月）

■申し込み方法
若狭消防組合総務課、または管内の各分署（上中、　名田庄、大飯、高浜）で申込書を配布しますので、書類に必要事項を記載して若狭消防組合総務課へ提出ください。

●問い合わせ
若狭消防組合総務課　TEL 0770-53-5212
若狭消防組合ホームページ

若狭消防組合　検索

募集 若狭町シルバー人材センター会員募集

社団法人若狭町シルバー人材センターでは、このたび福井県から公益法人として認定され、今年4月1日から公益社団法人としてスタートしました。これにより、今まで以上に地域に役立つシルバーとしての活動が期待できます。

現在、シルバー人材センターの会員を募集しています。年齢が概ね60歳以上の方で入会を希望される方は、若狭町シルバー人材センター事務局までお問い合わせください。

●問い合わせ　若狭町シルバー人材センター　TEL 45-9125

案内 サマー求人企業説明会

地元への若い労働力の確保と定着を図ることを目的に、来春の新規学校卒業予定者や保護者、U・Iターン就職希望者を対象とした「サマー求人企業説明会」を開催します。

■敦賀会場（参加企業 50 社予定）
日時　7 月 2 日（土）
13 時 30 分～ 17 時 30 分
＊受付は 13 時 00 分から
場所　きらめきみなと館
■小浜会場（参加企業 35 社予定）
日時　7 月 9 日（土）
13 時 30 分～ 16 時 00 分
＊受付は 12 時 00 分から
場所　ＪＡ若狭会館　3 階　大ホール
■参加対象者
来春の新規学校卒業予定者とその保護者、一般若年U・Iターン就職希望者
■内　　容
・企業と学生・保護者などの個人面談
・コンピュータによる適職診断（小浜のみ）
・ハローワーク職業相談など

●問い合わせ
敦賀公共職業安定所　TEL 0770-22-4220
小浜公共職業安定所　TEL 0770-52-1260

案内 第 2 回ふくい看護就職相談会

福井県看護協会の福井県ナースセンターでは、県内の看護職員を確保することを目的に、「ふくい看護就職相談会」を開催します。参加費および申し込みは不要です。

■開催日時
6 月 25 日（土）12 時 30 分～ 15 時 00 分
＊受付は 14 時 30 分まで
■開催場所
敦賀市男女共同参画センター
■参加対象者
看護職の資格をもつ方で就業希望の方
看護学生（県内・県外問わず）
■内　　容
・求人担当者から個別に説明を受け、就業について相談することができます。
・非常勤の募集もあります。

●問い合わせ
福井県看護協会　福井県ナースセンター
TEL 0776-52-1857

案内 福祉サービスの苦情解決をお手伝い

福祉サービスを利用して「いやな思いやケガをした」、「サービス内容に不満がある」、「職員の対応が悪い」などの問題はありませんか。事業所へ直接話しにくいことや、事業所との話し合いで解決できなかった問題などに対して解決のお手伝いをします。秘密は必ず守ります。お気軽にご相談ください。

■相談時間
月曜日～金曜日　9 時 00 分～ 17 時 00 分（祝日や年末年始は除きます。）
■相談例
・ヘルパーさんの訪問時間を守って欲しい。
・施設でケガをしたのに家族に説明がない。
・サービスの内容が契約と違うなど。

●相談・問い合わせ
福井県運営適正化委員会　TEL 0776-24-2347　／　FAX 0776-24-8942

東日本大震災により被害を受けられた方へ

今回の大震災により被害を受けた方は、所得税の軽減・免除が受けられ、税務署で手続きを行うことで所得税が還付となる場合があります。そのほか、源泉所得税の徴収猶予や廃車となった自動車の自動車重量税の還付などの特例があります。詳しくは、最寄りの税務署に問い合わせいただくか、国税庁のホームページをご覧ください。

また、住民税や固定資産税、自動車税など地方税の特例もありますので、お住まいの都道府県、または市町村窓口に問い合わせください。

●問い合わせ　税務住民課　TEL 45-9101
国税庁ホームページ　国税庁　検索

あなたの「ふるさと寄付金」が被災地支援に

今回の大震災による被災地の自治体への寄附金、各自治体を通じての被災者への義援金は「ふるさと寄付金」として住民税や所得税の控除が受けられます。日本赤十字社や中央共同募金会などへの義援金も「ふるさと寄付金」として控除が受けられます。詳しくは、総務省の東日本大震災関連情報のホームページをご覧ください。

●問い合わせ　税務住民課　TEL 45-9101
総務省ホームページ　総務省東日本大震災　検索

狩猟免許試験が行われます

平成23年度狩猟免許試験が下記の日程で実施されます。狩猟をする場合には狩猟免許が必要です（集落で有害捕獲檻を管理する場合にも狩猟免許を必要とします）。

■試験日程

（第1回）
試 験 日：7月3日（日）
試験会場：中央公民館
申請期間：5月13日（金）～6月10日（金）

（第2回）
試 験 日：7月31日（日）
試験会場：福井県立大学福井キャンパス
申請期間：5月13日（金）～7月8日（金）

左記の狩猟免許試験合格を目指す方を対象に、狩猟マナーや技能について、狩猟免許取得に必要なポイントを中心に準備講習会が開催されます。

■講習会日程
講 習 日：6月25日（土）～26日（日）
講習会場：若狭町歴史文化館
申請期間：5月13日（金）～6月10日（金）

■受 講 料
初心者講習（2日間）　9,000円
＊関係法令および技能講習など
経験者講習（1日間）　7,000円
＊技能講習など

●問い合わせ（申請書類配布・提出先）
産業課　TEL 45-9102

Proud ! Japan 運動について

今、東北地方を中心とする東日本は、未曾有の大災害の中にあり、被災地では、多くの住民が避難生活に耐え、多くの方々が復興に汗を流しています。

しかし、被災地の外からできる「物的支援」は、あまりに小さく、限られています。ならば、「広報」だからこそできる「心の支援」をしようと全国の広報担当者の有志が発起した運動。名づけて「Proud ! Japan」（プラウド！ジャパン）運動。

Proud は、Pride（誇り）の形容詞で、Proud ! Japan を直訳すると「誇り高き日本、堂々たる日本」というような意味です。

この運動は、Proud ! Japan というロゴマークとともに、「被災地の皆さんは日本の誇りです！だからみんなが応援しています」というエールを広報紙を通じて、日本全国から被災地に送り、復興の力にしてもらおうという運動です。

若狭町の広報紙においても、防災や復興支援関係の記事などにロゴを使用し、少しでも被災地の支援につなげていけたらと考えています。

（広報担当）

案内 不妊治療費の助成事業

新しい家族誕生のため、不妊治療中のご夫婦を応援する事業です。高額な治療費の一部として活用ください。

■対 象 者
1年以上若狭町に住民登録がある方

■対象費用
不妊治療にかかる医療保険適用外の経費
＊平成23年4月1日から平成24年3月31日の間に支払った治療費が対象です。

■補 助 額
上記対象費用の1/2（限度額20万円）
＊申請回数は年度内に1回限り、ただし生涯に何度でもご利用できます。
＊福井県の特定不妊治療費助成事業の対象となる「体外受精や顕微受精」は県補助制度を優先し、県補助の対象外となった経費を町の補助対象として算定します。

■申　　請
申請を希望される方は、領収書を大切に保管し、12月初旬までに担当課へ連絡ください。

●問い合わせ　健康課　TEL 62-2721

報告 平成22年度公害関係測定結果

エコクル美方「ガス化溶融施設」
全項目の法規制基準値をクリア！

エコクル美方ガス化溶融施設の平成22年度の稼動実績は、定期修繕工事等に伴う約2か月の運転停止期間はありましたが、当初の年間運転計画に基づいて予定どおり運転を続けることができました。

今後も住民の皆様が安心して利用いただけるようプラントメーカーおよび施設の運転管理業務委託会社とともに十分に連絡調整を行いながら、施設の安全運転に努めていきます。

排ガス測定結果

測定項目	測定実施日および測定結果				法令による排出規制値	メーカー保証値
	平成22年6月4日	平成22年8月10日	平成22年11月15日	平成23年1月28日		
ダイオキシン類　(ng-TEQ/Nm³)	0.0000018	0.0000020	0.0000020	0	5	0.05
ばいじん濃度　(g/Nm³)	＜0.014	-	＜0.016	-	0.15	0.02
硫黄酸化物排出量　(Nm³/h)	＜0.076	-	＜0.10	-	16.15	0.5
窒素酸化物濃度　(ppm)	75	-	94	-	250	150
塩化水素濃度　(ppm)	＜9.9	-	33	-	429	100
一酸化炭素濃度　(ppm)	9	12	23	7	-	30

用語と単位
◆質量 ＝ ng（ﾅﾉｸﾞﾗﾑ）… 10億分の1g
◆等価毒性係数 ＝ TEQ（ﾃｨｰｲｰｷｭｰ）
◆体積 ＝ Nm³（ﾉﾏﾙﾘｭｳﾍﾞ）… 1気圧0℃の1m³の体積
◆濃度 ＝ ppm（ﾋﾟｰﾋﾟｰｴﾑ）… 100万分の1

●問い合わせ
美浜・三方環境衛生組合　TEL 45-1215